

9月への招待

ローヒニー・メノン

グルマリーは、2016 年以降、シッダ・ヨーギと新しい探究者たちに9月を吸収の実践にささげるよう指示してきました。長年にわたり、グルマリーは吸収の実践に大きな重点を置いてきました。彼女は、吸収を通じてシャクティを自分の中に保持し、実践してきたことの成果を体験できると教えています。これを踏まえ、グルマリーは2026 年のメッセージを9月の間、シッダ・ヨーガの道のウェブサイト、私たちが熟考しやすいよう、またメッセージの力に浸れるよう後押しするため、一度に1行ずつ掲載するよう求めました。

私がグルマリーとこの「9月への招待」を送る方法について話していた時、グルマリーは私を見て、「話を聞きたいですか?」と言いました。

私は「もちろん、ぜひ話を聞きたいです!」と答えました。グルマリーはその話をしてくれて、これが私の記憶に残っているものです。

バーバ・ムクターナンダの3度目の世界ツアー中、彼がサツァング、ダルシャン、シャクティパート・インテンシヴを行うために訪れた場所の一つがカリフォルニア州サンタモニカでした。グルマリーはこの教えの旅の通訳を務めました。この間、バーバとツアースタッフは太平洋に面した宿に滞在しました。

ある早朝、夜明けのかなり前に、グルマリーは外に出て西の水平線を見詰め、目の前の光景に驚嘆し、くぎ付けになりました。遠くに巨大な黄金色の円盤があり、輝きを放ち、水面を照らしていました。

信じられないことでした。グルマーイはこのような光景を見たことはありませんでした。「瞑想中にこの体験をしているのだから、今、私は瞑想しているに違いない!」と、彼女は思いました。そのような光景が目覚めている状態で現実には起こるとは、想像もできませんでした。

永遠にも思える時間の後、グルマーイはついに庭の方へと歩いて、他のセーヴァイトたちに会いました。彼女は彼らに、自分が見たものを見に行つて、それが自分の陶酔状態から生じているものではないと確かめるよう頼みました。グルマーイは、彼らも皆、水平線に黄金色の球体を見て喜び、興奮しているのを見て、それが——正真正銘の——月だと気づきました！

これが太平洋上の満月を初めて見たグルマーイの体験でした。そしてグルマーイは、誰かが「わあ！ まるで収穫月みたいだね!」と叫んだのをはっきり覚えています。

グルマーイは、この光景がそれ以来彼女の意識に刻まれているとも語りました。

グルマーイが、彼女の見た満月が収穫月のようなだったと言った時、私は「なるほど!」とひらめきました。シッダ・ヨーガの道における吸収のための毎年の実践は、収穫月の9月に行われることに気づいたのです。そこで私は **harvest**(収穫)という言葉の意味を調べたくなりました。

現代英語の **harvest** という言葉は、その前身である古英語の「秋」を意味する **haerfest** に由来します。現代の言葉の語源を明らかにするために、歴史言語学者たちは古代文明とその言語に関する手掛かりを探します。彼らの研究から、**harvest** の最初の語根は「摘む」や「集める」を意味する **kerp** と考えられていることが分かります。4000 年以上にわたり、世界の言語が大きな変化を遂げる中で、

kerp の k の音は h 音に、p の音は f の音に変化しました。紀元 11 世紀頃には、haerfest という言葉が使われていました。時がたつにつれ、haerfest ——そして最終的に harvest ——の意味は、作物が収穫される時だけでなく、作物そのものやさらにその収穫行為をも含むようになりました。



グルマーイの満月の体験を聞いていると、私は安らぎの場所へと向かっている自分に気づきました。その光景にすっかり引き込まれてしまった気がしました。吸収と収穫のつながりについて一つの気づきがあったので、私の理解はグルマーイの意図通りか彼女に確認したいと思いました。私は尋ねました。「この話は、探究者が時には体験が自分にやって来るままにさせる必要があるということを描いているのでしょうか？」

グルマーイは、「そうですね。人は『努力すること』に没頭し過ぎて、その体験を逃してしまいます」と言いました。

私は、「つまり、体験はいつでも得られるものであって、探究者はそれが起こるのを許容する必要があるということですか？」と言いました。

グルマーイは言いました。「そうです。そして、そのような体験が実際に起こると、それはまるで魔法のようです。それら光の天体は、魔法とは何かをまさに実感できる体験を与えてくれます」



さて、この9月が私たち皆にとってどのように展開していくかに戻りましょう。それは私たち探究者にとって、今年全体を通してシッダ・ヨーガのサーダナーで注いだ努力から豊かな収穫を得るのに、まさにふさわしい月です。グルマリーは1月1日にスウィートサプライズ(嬉しい驚き)でメッセージを受け、そのサツァング以来、私たちは彼女のメッセージを熟考し、シッダ・ヨーガの修行を続けてきました。

ですから9月という月に、グルマリーが言っているのは、「ゆったりと腰を下ろし、あなたの修行の実りを楽しまなさい」ということだと、私は理解しています。そのような形で導くことで、グルマリーは、これまで成し遂げたことすべてを感謝するように指示しています。この9月という月に少し時間を取って、私たちは 2026 年のグルマリーのメッセージの実りを体験しているのだと——その幸福な美しさを目にし、その心地よい味わいを楽しみ、その魅惑的な香りを吸い込んでいるのだと——理解しながら、メッセージを改めて振り返ってみましょう。

今月、私たちは吸収を実践する中で、自分に優しいことをし、自分自身に優しく接していきましょう。どのようにそれをすればいいのでしょうか？ 私が行っている実践方法を一つお伝えしたいと思います。マインドが、「これができたのに」「これをもっとやれたのに」「あれをすべきだった」「あれをもっとやるべきだった」といった考えで私を悩ます時、私は頭の中で「ローヒニー、そんなことは必要ありません。ただ手放しなさい」というグルマリーの声聞くのです。

私がこの9月について理解しているのは、私たちは吸収の実践の時期で、もはや種をまいたり土地を耕したりしているのではないということです。私たちは収穫の時を迎えているのです！

シッダ・ヨーガの道における9月へのこの招待状を書きながら、私の中で皆さんに共有したいイメージが浮かびました。グルマーイの 2026 年のメッセージの各行を再び振り返る時、あなたのお気に入りの作物——トウモロコシ、小麦、稲、チューリップ、ラベンダー、ヒマワリ、咲き乱れる野の花、あるいは実り豊かな果樹園など——が豊かに実る畑を眺めている様子を思い描くことができます。可能性は無限大です！ その景色の広大さを体験することを自分に許してください。あなたの呼吸に起こる深い解放を楽しんでください。今年を通して行ってきたすべてのサーダナーへの感謝をあなたの心が体験するのを許してください。あなたの全存在がサーダナーの成果の驚異に浸る中で、どのように充実感を見いだしているかを見てください。

「2026 年のグルマーイのメッセージを吸収する」を実践すると同時に、私たちはシッダ・ヨーガの道のウェブサイトのギャラリーでグルマーイのダルシャンを受け取る機会もあります。2026 年1月から8月にかけてのシュリー・ムクターナンダ・アーシユラムの新たなシーンの数々が毎週掲載されます。このギャラリーのタイトルは「グルマーイ・チッドヴィラーサーナンダと共に」です。

この招待状はあなたが9月というこの月を最大限に活用するためのものです。ではどうやって？ あなたのサーダナーの実りを収穫し、シッダ・ヨーガの道のウェブサイトを毎日訪れることで。

